

いのちを 守る 未来を育む



東京オリパラ大会に 子どもたちを 無料招待!

都議会公明党は、都内全ての公立・私立学校などを対象に東京五輪・パラリンピックの大会観戦機会を提供する事業について、会場までの交通費や引率者数のチケットやトイレの確保、暑さ対策などの課題に早急に対処し、「希望する全ての子どもが観戦できるようにすべき」と提言。知事は「観戦し、心のレガシー（財産）を残せるよう、関係機関と連携を図り、精力的に取り組む」と応じました。

全国初の体罰禁止規定で 子ども虐待根絶へ!

今定例会には都議会公明党が強く求めてきた子ども虐待防止条例案が提出されました。全国初の体罰禁止規定が盛り込まれ、虐待根絶へ公明党が明記を求めていた「警察との連携」への対応については、子どもの安否確認時などに「警察への迅速かつ適切な援助要請を明記した」「今後、東京全体の児童相談体制を強化する」と知事が答えました。

不育症や不妊の検査・治療を支援

妊娠しても流産や死産を繰り返す不育症に関し、適切な検査や治療で約8割が出産可能とされている現状を紹介し、都議会公明党は、出産を望む人たちのため、「不育症の検査、治療への助成制度を一日も早く創設すべき」と主張。知事は平成31年度中の実施を目指して「不育症の人への適切な支援に取り組んでいく」と明言。

また、公明党が一刻も早く取り組みを開始すべきとした不妊検査助成の妻の年齢要件（35歳未満から40歳未満へ）の緩和と、特定不妊治療費助成の所得制限（夫婦合算で730万円から905万円へ）の緩和について、知事は今年4月1日より実施すると明言しました。

TOGIKAI KOMEITO NEWS

都議会公明党ニュース

東京都議会 平成31年第1回定例会特集 会期：2月20日～3月28日 **春季号**

都政に関するご意見・ご要望は都議会公明党まで。

発行：都議会公明党

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 TEL 03-5320-7250

www.togikai-komei.gr.jp



安心で温かい 高齢社会へ



認知症グループホームの 利用料軽減を

特別養護老人ホームと比べ利用料が高い認知症グループホームについて都議会公明党は、利用料軽減に取り組む区市町村を支援すべきと提案。都は区市町村が家賃助成を行う場合、整備費補助に加算する制度を創設すると答えました。また、介護者のレスパイト（一時休止）ケアに有効な介護老人保健施設のショートステイ空室情報を幅広く周知するとしました。



高齢者（75歳以上の） 運転免許更新を スピードアップ

75歳以上の免許更新に必要な認知機能検査は、都内46か所の民間教習所の多くで数ヶ月先まで予約が取れない状態にあり、検査後の高齢者講習においても、長い受講待ちが余儀なくされています。このため、都議会公明党は、検査を公的機関中心にし、教習所は高齢者講習に専念できるようにすべきと提案。警視総監は、江東運転免許試験場で新たに検査を実施することとし、今後も警視庁による実施枠を拡大すると答えました。



保育サービスにおける 幼児教育無償化の対象を多子世帯に拡大

国の幼児教育・保育無償化は大きく前進しましたが、0、1、2歳は非課税世帯だけが対象です。そこで都議会公明党は、少なくとも2人目、3人目以降の多子世帯にあっては、都独自に課税世帯も補助の対象に加えるべきと主張し、都は、「収入や第1子の年齢にかかわらず、第2子の保育料は半額、第3子以降は無償とする」と答えました。



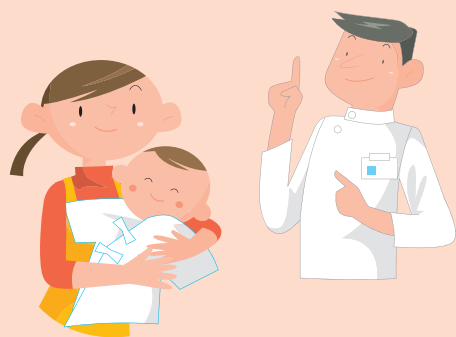
学校体育館、市民センター・公民館の 体育施設にエアコン整備促進

都議会公明党の提案により、都は、区市町村立学校の体育館への空調設置には都独自の補助制度を創設し、これまで対象外だったリースによる整備や国庫補助が受けられない場合にも都が負担することとし、区市町村を支援する考えを示しました。また、10億円増額された区市町村総合交付金で、市民センターや公民館の体育施設へのエアコン整備を進めることができるようになりました。



赤ちゃんの耳を守る／ 新生児聴覚検査を全都で実施!

聴覚障がい早期発見のため都議会公明党は新生児聴覚検査の体制整備を強く求めました。知事は今年4月から都内の全区市町村で検査の公費負担制度を導入すると答えました。



住宅政策本部の設置で 都営住宅の風呂釜更新・公社住宅の室内修繕／ 居住者負担緩和

都議会公明党が求めた住宅政策の専管局として、4月から「住宅政策本部」の設置が実現することとなり、これを契機に、都営住宅や公社住宅の居住者負担の軽減を求めました。都は①（風呂釜更新時の自己負担の）計画的・効果的な進め方を検討、②公社住宅の室内設備修繕の負担区分見直しを検討——と答弁しました。

